



可児記者クラブ同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年7月17日（金）岐阜県発表資料			
所 属	担 当 課	担 当 者	電 話 番 号
可茂県事務所	環境課	亀山	TEL 0574-25-3111（内線 215） FAX 0574-25-3934

可児市^ど土田地内における土壤汚染について（第1報）

大王製紙株式会社が、可児市土田地内の事業所において設備建設工事に伴い土壤の自主調査を実施したところ、土壤溶出量基準を超える「ヒ素」及び「ふっ素」が検出された旨、本日（7月17日）、同社から可茂県事務所に報告がありました。

汚染原因は現在のところ不明ですが、周辺地下水調査等を実施します。

1 報告内容

（1）調査地点

可児市土田地内

（2）調査結果の概要

調査時期 令和8年5月～6月

土壤溶出量調査

項目	調査 検体数	基準超過 検体数	調査結果 (mg/L)	土壤溶出量基準 (mg/L)	最大基準 超過倍率
ヒ素	5	4	0.001未満 ～ 0.15	0.01以下	15倍
ふっ素	5	1	0.35 ～ 1.1	0.8以下	1.4倍

※その他の物質についても調査を実施していますが、基準超過はありません。

2 汚染の原因

自然由来による汚染の可能性が高いと考えられますが、現時点では不明です。

3 今後の対応

（1）地下水調査について

「岐阜県地下水の適正管理及び汚染対策に関する要綱」に基づき、可児市と連携して、基準超過地点から半径250mの範囲内を対象に、井戸水の利用状況調査及び水質検査を実施します。

（2）地域への情報提供について

井戸水を利用している場合は、水質検査結果が判明するまでの間、飲用自粛を呼びかけます。

（3）事業者に対する指導について

汚染土壤の適正な管理等を行うよう指導します。

1 物質の説明

【ヒ素】

ヒ素は、自然環境中に広く存在する元素です。天然の硫砒鉄鉱から得られる物質で、金属と非金属の両方の性質をもつため、半金属元素と呼ばれています。合金に添加されるほか、染料、医薬品、触媒、半導体の原料として使われています。

健康影響として、皮膚に色素沈着や角化症が増加するといわれています。

【ふっ素】

ふっ素は、環境中では主に水中に存在するとされています。ふっ素は反応性が高いため、自然界ではさまざまな元素と結合した化合物として存在します。水素とふっ素の化合物であるふっ化水素は、主に代替フロンやふっ素樹脂の原料やガラスや金属の表面加工などに使われています。

健康影響として、斑状歯が発生するといわれています。

参考：化学物質ファクトシート（環境省）

2 用語の説明

【土壌溶出量基準】

土壌に含まれる有害物質が地下水に溶け出して、その有害物質を含んだ地下水を飲んで口にすることによるリスクを評価するもの。